



ノーマルステップ用マスターシリンダーセット 取扱説明書

商品番号：06 13 0003

適応車種：モンキー/ゴリラ

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

S T Dクラッチカバー又は当社製ダイカストクラッチカバー取り付け車両専用となっております。

(当社製鋳造アルミニウムクラッチカバー取り付け車は当商品を取り付け出来ません。)

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

補修部品に付きましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

当製品の取り付けにはクラッチカバー脱着の作業が必要になります。上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。又、各車両の仕様に応じたガスケット、パッキン等が別途必要です。



注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。
- ・ブレーキフルードは、なるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行ってください。(手荒れの原因となります。)
- ・ブレーキフルードは、塗装面・樹脂部品・ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。付着した場合は速やかに水洗いを行ってください。(部品の損傷・劣化の原因となります。)



警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

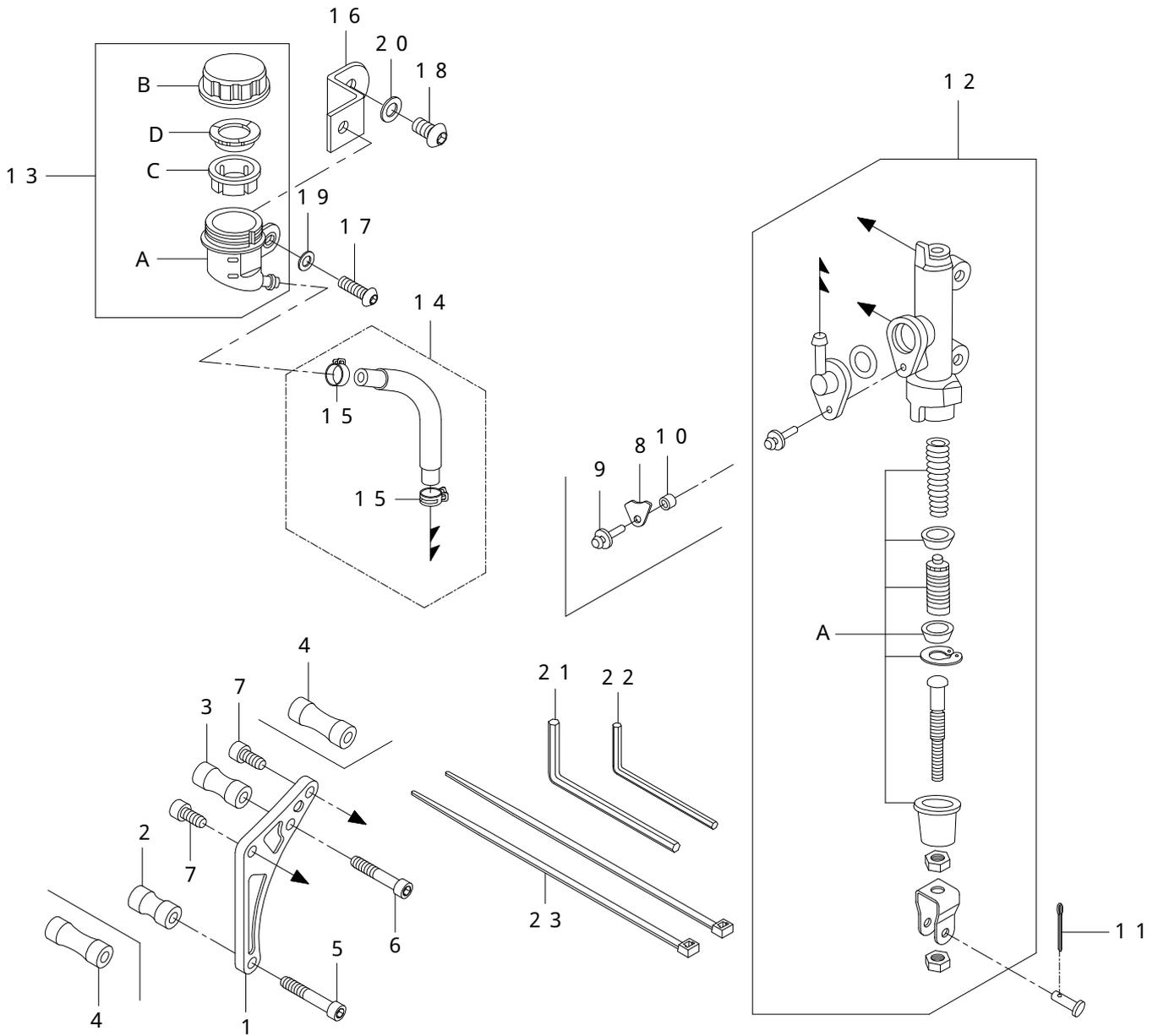
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ・ブレーキ液は指定のブレーキ液を使用し、銘柄の異なるブレーキ液を混用しないで下さい。(トラブルの原因及び化学変化の恐れがあります。)
- ・ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合は、ブレーキパッドは交換しブレーキディスクローターは脱脂して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・ブレーキの取り付け作業については、熟練したメカニックに依頼し専用の設備・工具のある工場等で行ってください。
(事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~ 商 品 内 容 ~



番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数	番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
1	マスターシリンダーブラケット	1	43521-GEF-T00	1	13-A	カップCOMP.	(1)	06 08 0013	1
2	カラー 24.5mm	1	43532-GEF-T00	1	13-B	キャップ	(1)	06 08 0007	1
3	カラー 29.5mm	1	43533-GEF-T00	1	13-C	ダイヤフラム	(1)	06 08 0008	1
4	カラー 35.5mm	2	43534-GEF-T00	1	13-D	ダイヤフラムプレート	(1)	06 08 0009	1
5	ソケットキャップスクリュー 6X70	1	00-00-0081	2	14	オイルホース	1	00 07 0011	1SET
6	ソケットキャップスクリュー 6X75	1	00-00-0082	2	15	ホースクランプ	2	00 00 0087	4
7	ソケットキャップスクリュー 6X16	2	00-00-0083	4	16	リザーバータンクステー	1	43610-181-T00	1
8	コネクタシングプレート	1			17	ボタンヘッドスクリュー 6X20	1	00-00-0084	5
9	スクリュー 4X16	1	06 08 0011	1	18	ボタンヘッドスクリュー 8X15	1	00-00-0085	4
10	カラー 8X5X5	1			19	ブレンワッシャ 6mm	1	00-00-0086	10
11	割ピン	1			20	ブレンワッシャ 8mm	1	00-00-0076	10
12	リヤマスターシリンダー	1	06 08 1731	1	21	六角レンチ 5mm	1		
12-A	マスターシリンダーピストンSET	(1)	06-08-0012	1	22	六角レンチ 4mm	1		
13	リザーバータンクCOMP.	1	06 08 0006	1	23	タイラップ 2.00mm	2	09 071 042	10

リペアパーツはリペア品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいませ
 お願い致します。

～取 り 付 け 要 領～

セット内容をご確認ください。

△注意：作業に適した工具を用意する事。

△注意：エンジン及びマフラーが冷えているのを確認する事。

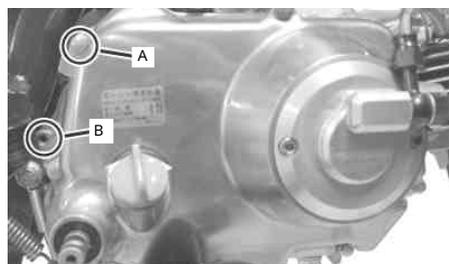
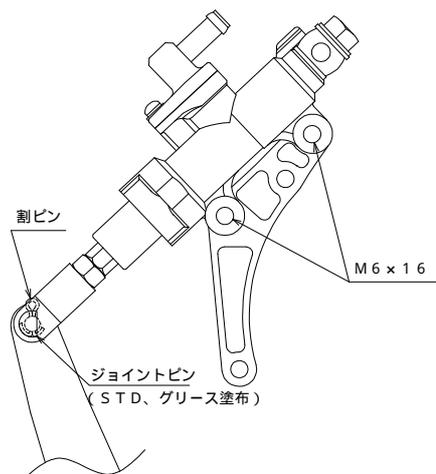
△警告：水平な場所で車両を安定させる事。

キックスターアームとSTDリヤブレーキペダルからブレーキロッドを取り外します。

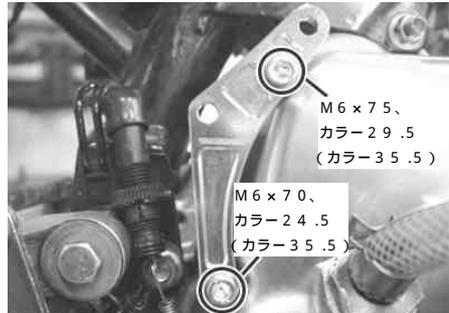
マスターシリンダーとマスターシリンダーブラケットをソケットキャップスクリューで裏側から規定トルクで締め付けます。

△注意：規定トルクを必ず守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



写真を参考にA、Bのボルトを取り外します。



()内はダイカストクラッチカバー使用時

ノーマルクラッチカバーの場合

クラッチカバー、カラー-29.5mm / 24.5mm、マスターシリンダーブラケットの順に取り付け付属のボルトで規定トルクまで締め付けます。

△注意：規定トルクを必ず守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

ダイカストクラッチカバーの場合

クラッチカバー、カラー-35.5mm、マスターシリンダーブラケットの順に取り付け付属のボルトで規定トルクまで締め付けます。

△注意：規定トルクを必ず守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

マスターシリンダーのロアジョイントとリヤブレーキペダルのアームをジョイントピン (STD) と割ピンでとめます。



マスターシリンダーのプッシュロッドを回転させブレーキペダルの位置を調整し、六角ナットを締め付けロックします。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

キックスターアームを取り付けます。

△注意：規定トルクを必ず守る事。

$T = 12 \text{ N} \cdot \text{m} (1.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



リヤブレーキホースCOMP.をバンジョー部にシーリングワッシャーで挟む様バンジョーボルトを用いてマスターシリンダーとリヤキャリアASSY.に取り付けボルトを規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 13 \sim 15 \text{ N} \cdot \text{m}$
 $(1.3 \sim 1.5 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



他の部分とブレーキホースが干渉しない様タイラップで固定し、余ったタイラップは、ニッパー等で切り取ります。



オイルカップCOMP.にリザーバタンクステアをブレンワッシャ、ボタンヘッドスクリューを用いて取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

シートを取り外します。
キャリアを取り外します。
当社製リヤカウルキット取り付け車両は、リヤカウルを取り外します。
当社製リヤカウルキット取り付け車両は、シートステーのネジ部にリザーバタンクステアをブレンワッシャ、ボタンヘッドスクリューを用いて取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 23 \text{ N} \cdot \text{m} (2.3 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

キャリア取り付け車両は、キャリアが付いていたタップ部に、リザーバタンクステアを取り付けます。



オイルホースを取り回しを決めオイルホースをカットし、オイルカップのユニオンとマスターシリンダーCOMP.のコネクター部に取り付けホースクランプで固定します。

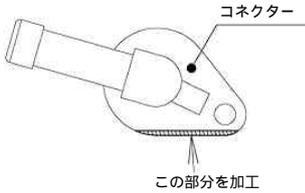
ダウンマフラーを装着する場合は、エア抜き作業要領を行って下さい。

Zスタイルマフラーを装着する場合は下記の作業を行って下さい。

Zスタイルマフラーを装着する場合

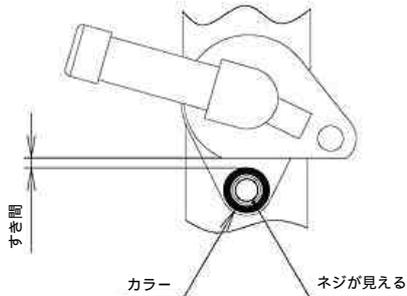
マスターシリンダーのコネクターのスクリューを取り外します。

マスターシリンダーのコネクターを取り外し、下図の太線部分の箇所を、ヤスリ等を使用し、1 mm程度削ります。



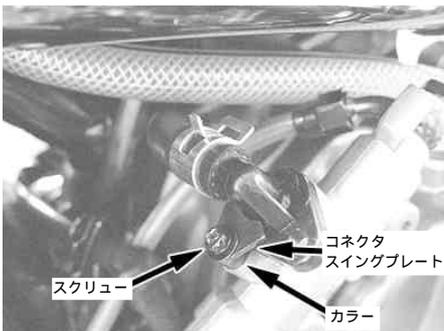
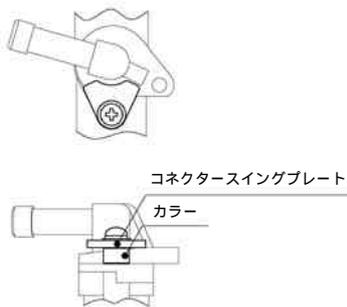
削ったコネクターを写真と同じ向きにし、マスターシリンダーに取り付け、カラーとの干渉を確認します。

カラーを取り付けた際、ネジを取り付ける事が可能な事とコネクターとカラーの外径部に干渉が無い事を確認します。



コネクターには個体差がありますので、1 mm削っても干渉する場合は干渉しない程度まで削って下さい。

干渉が無い事を確認したら、コネクタースイングプレートを図の通りに取り付けます。



コネクタースイングプレートを取り付けた際、コネクターが浮いていたり動いたりしない事を確認します。確認し、問題なければ、スクリュのネジ部にネジロック剤を塗布し、規定トルクまで締め付けます。

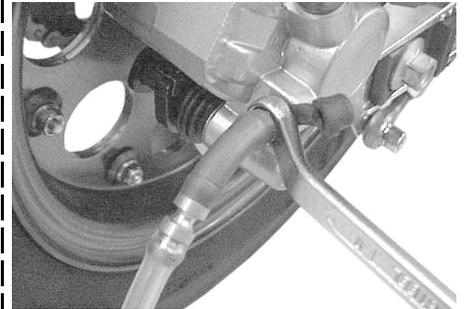
△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 1 \text{ N} \cdot \text{m} (0.15 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

エア抜き作業要領

オイルカップのキャップ、ダイヤフラムプレート、ダイヤフラムを取り外し、ブレーキフルードをオイルカップ上限線まで補給します。

△注意：ブレーキフルードを振ったりして気泡を混入させない事。



リヤキャリアーのブリーダーバルブに透明なブリーダーホースをつなぎホースの反対側に適当なカップ等で受ける様にします。

ブリーダーバルブを1/2回転緩めて、ブレーキペダルを踏み下ろす、放すを繰り返し操作し、ブリーダーバルブからブレーキフルードが充分出てくるまでこの操作を繰り返します。

オイルカップのブレーキフルード液量に注意して、新しいブレーキフルード液を補充しながら作業を行って下さい。

ブリーダーバルブからエアが出なくなれば、ブレーキペダルを操作してエアの混入を確認します。

エアの混入が無ければブリーダーバルブを規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 6 \text{ N} \cdot \text{m} (0.6 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

オイルカップ上限線までブレーキプレートで補充し、ダイヤフラム、ダイヤフラムプレートキャップを取り付けます。

△警告：ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。万一付着した場合は、ブレーキパッドは交換し、ディスクローターは脱脂する事。

当社製リヤカウルキット取り付け車両は、リヤカウルを取り付け、シートを取り付けます。キャリア取り付け車両は、リザーバタンクステアを取り付けていたボルトを取り外し、キャリアを取り付け、キャリアを取り付けている4本のボルトのうち1本をリザーバタンクステアと共締めしオイルカップを取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 24 \text{ N} \cdot \text{m} (2.4 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

シートを取り付けます。各部に付着した汚れをよく拭き取ります。

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
 TEL 0721 25 1357
 FAX 0721-24-5059
 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
 URL <http://www.takegawa.co.jp>